

特別対談

恐れることなく、いろんなことに挑戦してほしい。

(玉城秀子)

玉城流の技をしっかりと受け継いで伝えていく。

(玉城盛義)



松元 剛 × 玉城 秀子 × 玉城 盛義

まつもと つよし
琉球新報社常務取締役
広告事業局長

たまぐすく ひでこ
玉城流二代目家元

たまぐすく せいぎ
玉城流三代目家元

胸を張って芸能家と言えるような時代に

今回は、10月8日に襲名10周年記念公演を予定する玉城流三代目家元の玉城盛義さんと、母で二代目家元の玉城秀子さんのセッションです。進行は琉球新報社の松元剛常務取締役広告事業局長に務めていただきました。

指定の文化遺産になったとはいえまだまだ生活を支えるまでには至っていません。芸大の設立や芸能コンクール受賞者たちのお陰で芸は発展していますが、それを受け入れてくれる器がない。それが盛義を含む若手舞踊家の課題です。

松元 さて10月8日、盛義先生の玉城流三代目と襲名10周年を記念した公演「玉城盛義の会」が国立劇場おきなわで開かれます。どのような意気込みで臨まれますか。

盛義 プログラムを見てお分りかと思いますが、本当にスタンダードな演目になっています。「行き詰まったら古典に帰れ」とよく言われますが、私の場合は行き詰まらなくてもまずは古典。特に女踊は、毎年のようにコンクールの受験生と一緒に稽古をしているうちに、二才踊より好きになってきました。

松元 今回の公演では、雑踊の「むんじゅる」も踊られますね。

盛義 むんじゅるは子ども頃に習っているのでも踊れるのですが、舞台で披露するのは今回が初めてです。自分で踊るとは決めたものの、仕上がったプログラムを見る

初代玉城盛義から続く玉城流3代の血脉

松元 玉城流は琉球舞踊を代表する流派の一つとして知られています。改めて玉城流についてご説明いただけますか。

玉城秀子(以下、秀子) 初代盛義は終戦の1945年、宜野湾市野嵩に「玉城盛義琉舞研究所」を設立しました。52年、那覇市樋川に移転して翌年に「玉扇会」と命名し、62年の玉扇会設立10周年記念公演で「玉城流」を名乗っています。私は盛義の亡くなった71年に二代目家元を襲名し、2011年に私の長男である大田守邦が玉城流三代目を襲名しました。襲名の時は照喜名朝一先生(※立ち会いの下、初代盛義の直弟子である先生方をお呼びして「玉城流三代目としてよろしく願います」とあいさつし、了解を得ました。これで私の務めは終わったのかなとホッとしたことを覚えています。

玉城盛義(以下、盛義) 先代盛義は私が5歳の時に亡くなりましたが、よく可愛がってもらった記憶が残っています。

秀子 先代はこの子にしか笑顔を見せていませんでしたね。この子もおじいちゃん子でしたし、感情

と「これでよかったのかな」と。稽古場では普通に踊っていますが、本番ではおそらくコンクールの舞台に立つ新人のように足が震えていると思います(笑)。

秀子 三代目は割と背が高く、体格がいいので意外かもしれませんね。むんじゅるは若い娘の姿を描写した踊りなので、男の人が舞台で踊ることはありません。実は当日のむんじゅるの衣裳は、平良敏子先生(※に織っていたいたものです。敏子先生は普通の注文は受けなくなっていました)が、直接お会いして事情を話したら了承いただけました。

松元 襲名10周年を機に三代目に伝えたいことはありますか。

秀子 止まることなく修練を重ね、さらなる高みを目指してほしいですね。そのためにも基本を大事に、古典をしっかり習得すること。そうでないと指導ができません。教え子を一人前にさせるくらいの実力を伴った三代目として、多くのことに挑戦してほしいと思っていますし、いろんなことを吸収しながらしっかりと前に進んでほしいとも思っています。

松元 今の先代のお話を聞いた上で改めて盛義先生の今後の抱負をお聞かせください。

的にならず冷静なところも初代盛義によく似ています。私はまったく逆ですが(笑)。

日に日に強くなる責任感

松元 襲名10周年を昨年迎えられましたが、襲名の時の思い出があれば教えてください。

秀子 振り返ってみるとあつという間ですね。実は襲名の時に浮かんだ歌があります。

童守い育てい
大人なていからに
親の跡継がす
事の嬉しきよ

というもので、子どもの頃から育て上げて大人にし、親の跡を継がす、こんなうれしいことはないよ、という意味です。

盛義 私は子どもの頃から踊りの指導を受けていましたが、部活など割と自由にさせてもらっていました。それが大学を卒業して一般企業に就職したその年の秋、いきなり朝一先生に家元と共に呼ばれて「今度沖縄に芸大ができる。そこで組踊の勉強ができるようになるから受験しなさい」と。えっ、という感じでしたが、たぶんそれがなかったら、私はおそらくこの道には進んでいなかったと思います。それで会社に辞表を提出し、県立

盛義 二代目の話につなげるのなら、私は恐れることなく古典にこだわりたい。松元常務もご存じのように、コンクールの受験生や次代の担い手は少なくなっています。しかしそれは「あの頃はああだったのにこれからは心配」ではない。私は逆に本物だけが残っていくものと捉えています。確かに今の若い人たち、特に男性舞踊家は大変です。舞台があるのでできる仕事

が限られてきます。胸を張って芸能家と言えるような時代になるように私たちの世代が頑張らないといけないねと、同世代の舞踊家同士では話しています。話を戻しますが、私の課題は古典です。すべてを極めるのは難しいかもしれませんが、初代から二代目、そして私と、玉城流の技というものをしっかりと受け継いで伝えていきます。

秀子 頑張ってください。

松元 琉球舞踊の最高峰にいらっしやるお二人の芸に対する思いのみならず、沖縄社会や琉球古典芸能を支える仲間への熱い思い、視野の広さを感じました。本日はありがとうございました。

秀子・盛義 こちらこそありがとうございます。ありがとうございました。



医療法人 陽心会グループ

医療法人 陽心会

社会福祉法人 陽風会

有限会社 ヘルスサポート

理事長 高良 健

大連中央病院
那覇市安里1-1-37 TEL.098-869-0005(代)
リハビリテーション部 TEL.098-869-0050
メディカルプラザ大連中央
那覇市字大連123 TEL.098-886-0007(代)
一部内科部門 TEL.098-886-0115
循環器部門 TEL.098-886-5141
糖尿病部門 TEL.098-886-0115
人工透析部門 TEL.098-886-5151
検査部門 TEL.098-886-5678
介護老人保健施設 やすらぎの里
グループホーム たかまーみの家
那覇市字大連94-3 TEL.098-885-0018
グループホーム 大連中央
那覇市字大連94-3 TEL.098-885-0036

小規模多機能型ホーム 三原
那覇市三原2-8-10 TEL.098-840-0027
訪問看護ステーション 陽心会
那覇市番川64-9-1F TEL.098-860-1270
那覇市地域包括支援センター 若狭
那覇市東2-1-10 TEL.098-863-1165
那覇市地域包括支援センター 新都心
那覇市銘苅1-6-15 TEL.098-941-2252
(訪問介護事業所)
那覇市字大連128 TEL.098-885-0033
ケアハウス 常夏の島
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0036
小規模多機能型ホーム 牧志
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0025
有料老人ホーム 星の館
那覇市安里1-1-17 TEL.098-917-1262
特別養護老人ホーム 前島
那覇市前島2-18-17 TEL.098-694-8039

那覇市天吉老人福祉センター
那覇市安里2-8-14 TEL.098-886-3510
那覇市番川老人福祉センター
那覇市番川2-3-11 TEL.098-853-1139
那覇市比老人憩の家
那覇市東2-14-1 TEL.098-864-0580
有料老人ホーム 三原の家
那覇市三原1-26-40 TEL.098-832-5981
那覇市西1-20-19 TEL.098-863-7884
デイサービスセンター リバーサイド
那覇市安里1-1-18-3F TEL.098-862-1501

有料老人ホーム 健寿の杜
那覇市安里3-1-47 TEL.098-941-0070
有料老人ホーム 松風邸
那覇市比2-10-14 TEL.098-869-8557
ヒルズガーデン那覇
那覇市字松川20-1 TEL.098-885-0300
デイサービスセンター 松川
那覇市字松川20-1 TEL.098-885-0300
デイサービスセンター 若狭海岸
那覇市銘苅1-21-1 TEL.098-941-0110
デイサービスセンター 大連
那覇市字大連127 TEL.098-886-0066
有料老人ホーム 大連中央
那覇市字大連128 TEL.098-886-0061
デイサービスセンター 若狭
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-6122
有料老人ホーム 若狭
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-0087

那覇市若狭2-5-12 TEL.098-863-3320
小規模多機能型ホーム 若狭
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550
グループホーム 若狭の家
那覇市若狭2-4-10 TEL.098-951-0551
在宅総合ケアセンター 大連
那覇市安里381-1 TEL.098-885-0030
那覇市地域包括支援センター かなぐすく
那覇市銘苅1-6-8 TEL.098-852-0777
福祉用具貸与・販売事業所
那覇市字大連128 TEL.098-885-0100

芸大に進みました。そこからですね、意識して本格的に踊りに取り組んだのは、今考えると節目にはいつも朝一先生がいらっしゃったような気がします。

松元 2011年の襲名公演はいかがでしたか。

盛義 先代の直弟子である玉城節子先生、谷田嘉子先生、金城美枝子先生、金城清一先生、宜保雅子先生、金城千壽子先生と同じ舞台の上で、幕開けの口上を述べさせていただきました。その時に「今度こそ逃げられない」と思った記憶があります(笑)。しかしそれからはだいた意識が変わりました。それまでは家元の指導を受けて踊りに励んでいたけれどよかったのですが、これからは玉城の技を自分が伝えていかなければいけない。家元から伝えてもらったことをしっかり自分の中に刻み、次世代にバトンタッチしていく。この責任感はこの10年で日に日に強くなっています。

秀子 まだ10年です。これからいろんなことが待ち受けています。ご承知のように、踊りというのは生活となかなか結びつきにくい。私が継いだ頃の研究所はあふれるほどの生徒さんたちがいましたが、現在は少子化がますます進み、国

※照喜名朝一さまは9月10日に90歳で、平良敏子さまは9月13日に101歳で逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

51 OKINAWA GRAPH

OKINAWA GRAPH 50